1 差集め算

小学4・5年生　算数 | 応用 | 基本1 | 解答

二つの場合にできる差を、一つ分の差でわる考え方をたしかめましょう。

1 あめを子どもに4こずつ配ると、5こあまります。
6こずつ配ると、9こ足りません。
子どもの人数と、あめの数を求めましょう。

考え方　(5+9)÷(6-4)=7　　4×7+5=33

答え　子ども 7 人、あめ 33 こ

2 本をたなに5さつずつ入れると、7さつあまります。
7さつずつ入れると、11さつ足りません。
たなの数と、本の数を求めましょう。

考え方　(7+11)÷(7-5)=9　　5×9+7=52

答え　たな 9 こ、本 52 さつ

3 行事の代金を集めます。1人500円ずつ集めると400円足りません。
1人600円ずつ集めると800円あまります。
人数と、行事の代金を求めましょう。

考え方　(800+400)÷(600-500)=12　　500×12+400=6400

答え　12 人、行事の代金 6400 円

4 長いすに5人ずつすわると、9人がすわれません。
長いすに7人ずつすわると、13人分の席があまります。
長いすの数と、子どもの人数を求めましょう。

考え方　(9+13)÷(7-5)=11　　5×11+9=64

答え　長いす 11 台、子ども 64 人

2 差集め算

小学4・5年生　算数 | 応用 | 基本2 | 解答

二つの場合にできる差を、一つ分の差でわる考え方をたしかめましょう。

1 あめを子どもに5こずつ配ると、6こあまります。
7こずつ配ると、10こ足りません。
子どもの人数と、あめの数を求めましょう。

考え方　(6 + 10) ÷ (7 - 5) = 8　　5×8 + 6 = 46

答え　子ども 8 人、あめ 46 こ

2 本をたなに6さつずつ入れると、8さつあまります。
8さつずつ入れると、12さつ足りません。
たなの数と、本の数を求めましょう。

考え方　(8 + 12) ÷ (8 - 6) = 10　　6×10 + 8 = 68

答え　たな 10 こ、本 68 さつ

3 行事の代金を集めます。1人300円ずつ集めると500円足りません。
1人400円ずつ集めると900円あまります。
人数と、行事の代金を求めましょう。

考え方　(900 + 500) ÷ (400 - 300) = 14　　300×14 + 500 = 4700

答え　14 人、行事の代金 4700 円

4 長いすに3人ずつすわると、10人がすわれません。
長いすに5人ずつすわると、14人分の席があまります。
長いすの数と、子どもの人数を求めましょう。

考え方　(10 + 14) ÷ (5 - 3) = 12　　3×12 + 10 = 46

答え　長いす 12 台、子ども 46 人

3 差集め算

小学4・5年生　算数 | 応用 | 基本3 | 解答

二つの場合にできる差を、一つ分の差でわる考え方をたしかめましょう。

1 あめを子どもに3こずつ配ると、7こあまります。
5こずつ配ると、11こ足りません。
子どもの人数と、あめの数を求めましょう。

考え方　(7 + 11) ÷ (5 - 3) = 9　　3×9 + 7 = 34

答え　子ども 9 人、あめ 34 こ

2 本をたなに7さつずつ入れると、9さつあまります。
9さつずつ入れると、13さつ足りません。
たなの数と、本の数を求めましょう。

考え方　(9 + 13) ÷ (9 - 7) = 11　　7×11 + 9 = 86

答え　たな 11 こ、本 86 さつ

3 行事の代金を集めます。1人400円ずつ集めると600円足りません。
1人500円ずつ集めると1000円あまります。
人数と、行事の代金を求めましょう。

考え方　(1000 + 600) ÷ (500 - 400) = 16　　400×16 + 600 = 7000

答え　16 人、行事の代金 7000 円

4 長いすに4人ずつすわると、11人がすわれません。
長いすに6人ずつすわると、15人分の席があまります。
長いすの数と、子どもの人数を求めましょう。

考え方　(11 + 15) ÷ (6 - 4) = 13　　4×13 + 11 = 63

答え　長いす 13 台、子ども 63 人

4 差集め算

小学4・5年生　算数 | 応用 | 標準1 | 解答

二つの場合にできる差を、一つ分の差でわる考え方をたしかめましょう。

1 あめを子どもに4こずつ配ると、8こあまります。
6こずつ配ると、12こ足りません。
子どもの人数と、あめの数を求めましょう。

考え方　(8 + 12) ÷ (6 - 4) = 10　　4×10 + 8 = 48

答え　子ども 10 人、あめ 48 こ

2 本をたなに5さつずつ入れると、10さつあまります。
7さつずつ入れると、14さつ足りません。
たなの数と、本の数を求めましょう。

考え方　(10 + 14) ÷ (7 - 5) = 12　　5×12 + 10 = 70

答え　たな 12 こ、本 70 さつ

3 行事の代金を集めます。1人500円ずつ集めると700円足りません。
1人600円ずつ集めると1100円あまります。
人数と、行事の代金を求めましょう。

考え方　(1100 + 700) ÷ (600 - 500) = 18　　500×18 + 700 = 9700

答え　18 人、行事の代金 9700 円

4 長いすに5人ずつすわると、12人がすわれません。
長いすに7人ずつすわると、16人分の席があまります。
長いすの数と、子どもの人数を求めましょう。

考え方　(12 + 16) ÷ (7 - 5) = 14　　5×14 + 12 = 82

答え　長いす 14 台、子ども 82 人

5 差集め算

小学4・5年生　算数 | 応用 | 標準2 | 解答

二つの場合にできる差を、一つ分の差でわる考え方をたしかめましょう。

1 あめを子どもに5こずつ配ると、29こあまります。
7こずつ配ると、7こあまります。
子どもの人数と、あめの数を求めましょう。

考え方　(29 - 7) ÷ (7 - 5) = 11　　5×11 + 29 = 84

答え　子ども 11 人、あめ 84 こ

2 本をたなに6さつずつ入れると、35さつあまります。
8さつずつ入れると、9さつあまります。
たなの数と、本の数を求めましょう。

考え方　(35 - 9) ÷ (8 - 6) = 13　　6×13 + 35 = 113

答え　たな 13 こ、本 113 さつ

3 行事の代金を集めます。1人300円ずつ集めると2700円足りません。
1人400円ずつ集めると700円足りません。
人数と、行事の代金を求めましょう。

考え方　(2700 - 700) ÷ (400 - 300) = 20　　300×20 + 2700 = 8700

答え　20 人、行事の代金 8700 円

4 長いすに3人ずつすわると、41人がすわれません。
長いすに5人ずつすわると、11人がすわれません。
長いすの数と、子どもの人数を求めましょう。

考え方　(41 - 11) ÷ (5 - 3) = 15　　3×15 + 41 = 86

答え　長いす 15 台、子ども 86 人

6 差集め算

小学4・5年生　算数 | 応用 | 標準3 | 解答

二つの場合にできる差を、一つ分の差でわる考え方をたしかめましょう。

1 あめを子どもに3こずつ配ると、32こあまります。
5こずつ配ると、8こあまります。
子どもの人数と、あめの数を求めましょう。

考え方　(32 - 8) ÷ (5 - 3) = 12　　3×12 + 32 = 68

答え　子ども 12 人、あめ 68 こ

2 本をたなに7さつずつ入れると、38さつあまります。
9さつずつ入れると、10さつあまります。
たなの数と、本の数を求めましょう。

考え方　(38 - 10) ÷ (9 - 7) = 14　　7×14 + 38 = 136

答え　たな 14 こ、本 136 さつ

3 行事の代金を集めます。1人400円ずつ集めると3000円足りません。
1人500円ずつ集めると800円足りません。
人数と、行事の代金を求めましょう。

考え方　(3000 - 800) ÷ (500 - 400) = 22　　400×22 + 3000 = 11800

答え　22 人、行事の代金 11800 円

4 長いすに4人ずつすわると、44人がすわれません。
長いすに6人ずつすわると、12人がすわれません。
長いすの数と、子どもの人数を求めましょう。

考え方　(44 - 12) ÷ (6 - 4) = 16　　4×16 + 44 = 108

答え　長いす 16 台、子ども 108 人

7 差集め算

小学4・5年生　算数｜応用｜発展1｜解答

二つの場合にできる差を、一つ分の差でわる考え方をたしかめましょう。

1 あめを子どもに4こずつ配ると、35こあまります。
6こずつ配ると、9こあまります。
子どもの人数と、あめの数を求めましょう。

考え方　(35 - 9) ÷ (6 - 4) = 13　　4×13 + 35 = 87

答え　子ども 13 人、あめ 87 こ

2 本をたなに5さつずつ入れると、41さつあまります。
7さつずつ入れると、11さつあまります。
たなの数と、本の数を求めましょう。

考え方　(41 - 11) ÷ (7 - 5) = 15　　5×15 + 41 = 116

答え　たな 15 こ、本 116 さつ

3 行事の代金を集めます。1人500円ずつ集めると3300円足りません。
1人600円ずつ集めると900円足りません。
人数と、行事の代金を求めましょう。

考え方　(3300 - 900) ÷ (600 - 500) = 24　　500×24 + 3300 = 15300

答え　24 人、行事の代金 15300 円

4 長いすに5人ずつすわると、47人がすわれません。
長いすに7人ずつすわると、13人がすわれません。
長いすの数と、子どもの人数を求めましょう。

考え方　(47 - 13) ÷ (7 - 5) = 17　　5×17 + 47 = 132

答え　長いす 17 台、子ども 132 人

8 差集め算

小学4・5年生　算数 | 応用 | 発展2 | 解答

二つの場合にできる差を、一つ分の差でわる考え方をたしかめましょう。

1 あめを子どもに5こずつ配ると、10こ足りません。
7こずつ配ると、38こ足りません。
子どもの人数と、あめの数を求めましょう。

考え方　(38 - 10) ÷ (7 - 5) = 14　　5×14 - 10 = 60

答え　子ども 14 人、あめ 60 こ

2 本をたなに6さつずつ入れると、12さつ足りません。
8さつずつ入れると、44さつ足りません。
たなの数と、本の数を求めましょう。

考え方　(44 - 12) ÷ (8 - 6) = 16　　6×16 - 12 = 84

答え　たな 16 こ、本 84 さつ

3 行事の代金を集めます。1人300円ずつ集めると1000円あまります。
1人400円ずつ集めると3600円あまります。
人数と、行事の代金を求めましょう。

考え方　(3600 - 1000) ÷ (400 - 300) = 26　　300×26 - 1000 = 6800

答え　26 人、行事の代金 6800 円

4 長いすに3人ずつすわると、14人分の席があまります。
長いすに5人ずつすわると、50人分の席があまります。
長いすの数と、子どもの人数を求めましょう。

考え方　(50 - 14) ÷ (5 - 3) = 18　　3×18 - 14 = 40

答え　長いす 18 台、子ども 40 人

9 差集め算

小学4・5年生　算数｜応用｜発展3｜解答

二つの場合にできる差を、一つ分の差でわる考え方をたしかめましょう。

1 あめを子どもに3こずつ配ると、11こ足りません。
5こずつ配ると、41こ足りません。
子どもの人数と、あめの数を求めましょう。

考え方　(41 - 11) ÷ (5 - 3) = 15　　3×15 - 11 = 34

答え　子ども 15 人、あめ 34 こ

2 本をたなに7さつずつ入れると、13さつ足りません。
9さつずつ入れると、47さつ足りません。
たなの数と、本の数を求めましょう。

考え方　(47 - 13) ÷ (9 - 7) = 17　　7×17 - 13 = 106

答え　たな 17 こ、本 106 さつ

3 行事の代金を集めます。1人400円ずつ集めると1100円あまります。
1人500円ずつ集めると3900円あまります。
人数と、行事の代金を求めましょう。

考え方　(3900 - 1100) ÷ (500 - 400) = 28　　400×28 - 1100 = 10100

答え　28 人、行事の代金 10100 円

4 長いすに4人ずつすわると、15人分の席があまります。
長いすに6人ずつすわると、53人分の席があまります。
長いすの数と、子どもの人数を求めましょう。

考え方　(53 - 15) ÷ (6 - 4) = 19　　4×19 - 15 = 61

答え　長いす 19 台、子ども 61 人

10 差集め算

小学4・5年生　算数 | 応用 | まとめ | 解答

二つの場合にできる差を、一つ分の差でわる考え方をたしかめましょう。

1 あめを子どもに4こずつ配ると、12こ足りません。
6こずつ配ると、44こ足りません。
子どもの人数と、あめの数を求めましょう。

考え方　(44 - 12) ÷ (6 - 4) = 16　　4×16 - 12 = 52

答え　子ども 16 人、あめ 52 こ

2 本をたなに5さつずつ入れると、14さつ足りません。
7さつずつ入れると、50さつ足りません。
たなの数と、本の数を求めましょう。

考え方　(50 - 14) ÷ (7 - 5) = 18　　5×18 - 14 = 76

答え　たな 18 こ、本 76 さつ

3 行事の代金を集めます。1人500円ずつ集めると1200円あまります。
1人600円ずつ集めると4200円あまります。
人数と、行事の代金を求めましょう。

考え方　(4200 - 1200) ÷ (600 - 500) = 30　　500×30 - 1200 = 13800

答え　30 人、行事の代金 13800 円

4 長いすに5人ずつすわると、16人分の席があまります。
長いすに7人ずつすわると、56人分の席があまります。
長いすの数と、子どもの人数を求めましょう。

考え方　(56 - 16) ÷ (7 - 5) = 20　　5×20 - 16 = 84

答え　長いす 20 台、子ども 84 人